

欧州特許庁と中国国家知識産権局、「グローバル・ドシエ」サービスを開始

2014年6月6日
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、6月5日、中国国家知識産権局（SIPO）と、日米欧中韓の五大特許庁の取組を基礎とする「グローバル・ドシエ」のサービスを開始した旨、プレスリリースを行った。本サービスにより、EPOの特許審査書類閲覧オンライン・サービスである European Patent Register において、中国のпатент・ファミリー案件の特許審査書類の閲覧が可能となった。

対象となるのは、2010年2月10日より後に SIPO に出願された案件。中国語のオリジナル書類のほか、SIPO から提供された英文書類（機械翻訳）も閲覧可能である。

本プレスリリースによれば、本サービスを通じて、今後、SIPO 以外の五大特許庁からのデータ提供も開始される予定である。

— EPO のプレスリリースは、以下参照 —

[EPO and SIPO launch first Global Dossier service](#)

— European Patent Register でのグローバル・ドシエの利用方法は、以下参照 —

[Release notes June 2014](#)

(以上)